

平成 30 年度事業計画書

一般社団法人長野県薬剤師会

— 人に寄り添い、地域とともに歩む —

人口減少・超高齢化社会にあつて、本県は全国を上回る水準で少子高齢化が進展している。こうした中、平成 30 年度を初年度とした第 7 次保健医療計画や第 3 次健康増進計画等諸計画を一体的に策定した「第 2 期信州保健医療総合計画(平成 30～35 年)」がスタートする。

国は、地域包括ケアシステムの構築を本格的に進めているが、保険医療財政の厳しさを背景に診療報酬・介護報酬等の同時改定はより厳しいものとなり、医療・介護提供体制の充実、さらには薬価制度の抜本的改革の議論など、私達薬剤師にとっては予断を許さない状況が続いている。

本県の分業率は、全国平均(71.7%)を上回る 72.2%と順調に進展しているが、一方で、分業の根本を揺るがす偽造医薬品の流通問題や大手薬局チェーンの「付け替え請求」問題、顕在化する敷地内薬局開設問題など、倫理に悖(もと)る事案が全国で発生、信頼が失墜している。

年々高度化し複雑化する薬剤師業務であるが、今一度分業の原点に立ち返り、「患者のための薬局ビジョン」が示す「かかりつけ機能」の役割を発揮し、対物業務の適正化と対人業務の重視、薬局の機能分化のあり方、他職種連携による服薬情報の一元的・継続的な把握等の機能を果たし、患者本位の「かかりつけ薬局」として「くすり中心から患者中心へ」と変革しなければならない。それによって病気の予防や健康サポートに貢献する「健康サポート薬局」として地域包括ケアの一翼を担うことが可能となる。

薬剤師の真価が問われる本年、全会員に対する薬剤師行動規範及び法令順守を徹底し、資質の向上と薬剤師育成に努めながら諸事業を展開する。具体的には、薬剤師生涯教育の充実、薬学生実務実習における新コア・カリキュラムへの対応、県民に対する職能啓発とかかりつけ機能の広報、医薬品の適切な販売体制の徹底、新基金を活用した復職就業支援及び在宅医療推進研修事業、災害時の医療救援体制の充実等地域社会貢献事業に取り組む。さらに薬-薬連携をより機能的なものとし、各職域で活動する薬剤師支援と情報共有に努め、諸課題に取り組む。

さらに本会は他職種連携のもと、安心・安全な医薬品の適正使用、薬物治療の確保を通じて、地域住民に寄り添い、地域社会とともに歩みながら、医療・福祉・環境・学校保健、地域社会活動等の様々な分野において薬剤師職能を発揮し期待に応える。

会務運営においては、ICTを推進し業務の効率化を図るとともに、低迷する組織率向上のための施策を検討し、財政基盤の安定化を図りながら健全運営に努める。また、会務運営及び諸事業推進には会員並びに地域薬剤師会の理解と協力は不可欠である。従来との連携をより強固なものとし、会員活動を支援できる組織作りに努め、懸案事項には真摯な対応に努める。

以下、一般社団法人として定款・規程等に則り、地域薬剤師会、日本薬剤師会との連携・協働の下、県民医療の向上と地域社会への貢献を目的に次の事業を行う。

- (1)薬学及び薬業の進歩発展に関する事業
- (2)薬剤師職能の向上に関する事業
- (3)公衆衛生の普及・指導に関する事業
- (4)薬事衛生の普及・啓発に関する事業
- (5)薬業を通じた医薬品の流通及び適正使用に関する事業
- (6)地域医療への貢献並びに医療安全の確保に関する事業
- (7)薬学生の育成に関する事業
- (8)災害時等の医薬品の確保・供給に関する事業
- (9)会営薬局運営に関する事業
- (10)検査センター運営に関する事業
- (11)介護保険法に基づく居宅介護支援事業
- (12)日本薬剤師会、地域薬剤師会等との連携、協力及び支援に関する事業
- (13)会員の福利厚生に関する事業
- (14)機関誌並びに薬事関係書籍等の刊行に関する事業
- (15)その他本会の目的を達成するために必要な事業

1. 薬剤師倫理に関する事項

(1)薬剤師倫理の徹底

- ①薬剤師綱領の徹底
- ②薬剤師行動規範の徹底 など

(2)薬剤師倫理教育の強化

- ①薬剤師倫理教育の強化
- ②薬学生実務実習における倫理教育 など

(3)医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律・薬剤師法・医療法等法令順守の徹底

- ①各種法規への対応
- ②医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律・薬剤師法・医療法等法令順守の徹底
- ③保険薬局個別指導等への対応
- ④保険薬剤師研修会等における啓発 など

(4)本県の「健やかな面分業」の質的向上

2. 薬局機能の基盤強化に関する事項

(1) かかりつけ薬剤師・かかりつけ薬局機能の充実、医薬分業の質的向上

- ① かかりつけ薬剤師・かかりつけ薬局の推進と機能充実に向けた支援
- ② 患者のための薬局ビジョンの周知徹底
- ③ 診療報酬・調剤報酬改定への対応
- ④ 保険薬剤師研修会の開催
- ⑤ 保険調剤ガイドブックの改訂及び活用
- ⑥ 保険調剤ニュースの発行
- ⑦ 電子お薬手帳の普及の支援
- ⑧ 保険薬局地図のWeb化の充実と広報 など

(2) 在宅療養推進のための支援

- ① 地域医療介護総合確保基金(平成 30 年度長野県計画)を活用した、薬剤師を活用した在宅医療推進研修会の開催
- ② 在宅療養推進連絡会の開催
- ③ 介護報酬改定への対応
- ④ 高齢者・在宅患者の服薬支援ガイドブックの改訂及び活用 など

(3) 調剤事故防止と安全管理体制の強化

- ① 地域薬剤師会担当者会議の開催
- ② 公益財団法人 日本医療機能評価機構「薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業」への協力
- ③ 医療安全管理指針、医薬品の安全使用のための業務手順書の周知徹底 など

(4) 地域住民の健康支援拠点としての薬局の役割強化

- ① 信州 ACE プロジェクトへの協力
- ② 薬と健康の週間における健康啓発事業の実施
- ③ 健康サポート薬局の体制整備及び拡充支援 など

(5) ジェネリック医薬品の使用促進

- ① 協会けんぽ等関係団体との連携による事業の実施
- ② 長野県ジェネリック医薬品使用促進連絡会等との連携 など

(6) 一般用医薬品等の安全な供給体制の確立

- ① 医薬品販売制度の充実
- ② 一般用医薬品等に関する研修会の開催
- ③ 「一般用医薬品販売における薬効別推奨マニュアル」「要指導医薬品及び第 1 類医薬品販売における情報提供マニュアル」の活用
- ④ 登録販売者の資質向上に関する研修会への協力 など

(7)医療用麻薬の供給と適正使用

- ①行政、関係機関・団体との連携による研修会等への協力 など

(8)休日・夜間の医薬品供給体制の充実

- ①休日・夜間の医薬品供給体制の充実に向けた支援 など

(9)信州健康支援薬局制度の運営

- ①信州健康支援薬局制度の活性化
- ②信州健康支援薬局制度運営協議会の開催(認定審査等)
- ③信州健康支援薬局制度の広報及び資材(新規表示看板の検討)の検討 など

(10)薬業関連情報の提供

- ①地域薬剤師会長、職種部会長、会員等関係者への情報提供 など

(11)保険薬局事業協同組合活動並びに会営薬局活動の支援

- ①保険薬局事業協同組合・会営薬局活動の支援及び諸問題への対応方法等についての支援 など

3. 地域医療・保健・福祉活動に関する事項

(1)地域保健活動・健康増進活動の実施・推進

- ①県薬・地域薬剤師会における薬・健康講座開催支援
- ②「薬と健康の週間」関連事業の実施
- ③多職種の研修会開催への協力 など

(2)2025 年地域包括ケアシステム構築に向けた地域の多職種協働による在宅医療の推進

- ①県、保健福祉事務所(保健所)、医療関係団体、病院等との連携
- ②新オレンジプランにおける薬剤師の認知症対応能力向上研修への協力
- ③薬剤師の地域ケア会議等参画への支援 など

(3)安全・有効かつ医療の適正化を踏まえた薬物療法の高度化への対応

- ①平成 30 年度医療機器等の営業管理者、医療機器修理業の責任技術者に対する継続研修会の開催
- ②平成 30 年度DEM(薬剤イベントモニタリング)事業への協力
- ③最新医療情報の活用促進 など

(4)県民のセルフメディケーションの推進

- ①平成 30 年度「薬と健康の週間」等を活用した広報
- ②各種メディアを通じた県民への周知 など

(5)医療法、健康増進法等に基づき、国・県等が実施する諸計画及び施策への協力

- ①健康日本 21(第二次)事業への協力
- ②長野県総合 5 か年計画 2018～しあわせ信州創造プラン 2.0～への協力
- ③信州保健医療総合計画への協力
 - 1)第 7 次長野県保健医療計画
 - 2)第 3 次長野県健康増進計画
 - 3)第 3 次すこやか親子 21 (母子保健計画)
 - 4)長野県医療費適正化計画 (第 3 期)
 - 5)長野県がん対策推進計画
 - 6)長野県歯科保健推進計画
 - 7)アルコール健康障害対策推進計画
 - 8)長野県の感染症の予防のための施策の実施に関する計画
 - 9)長野県肝炎対策推進計画
- ④第 7 期長野県高齢者プランへの協力
- ⑤長野県地域医療構想策定への参画 など

(6)病院・診療所薬剤師業務の充実

- ①県内病院・診療所等との連絡会・情報交換会の開催
- ②専門薬剤師、認定薬剤師の育成支援、認定更新支援
- ③新人薬剤師に対する研修会の開催
- ④薬剤師専門講座の開催及び医療安全研修会等の開催
- ⑤中小病院薬剤師の現状調査および情報交換会の開催
- ⑥県薬病院診療所部会・県病院薬剤師会合同学術大会の開催 など

(7)病院・診療所薬剤師と薬局薬剤師の連携強化

- ①病院・診療所薬剤師と薬局薬剤師の連携に関する研修会の開催
- ②県薬誌「りんどう」及びホームページ等を通じた研修案内
- ③病診薬連携の情報共有推進
- ④ポリファーマシー対策の推進 など

(8)地域医療介護総合確保基金(平成 30 年度長野県計画)を活用した薬剤師復職・就業支援事業への参画

- ①薬剤師復職・就業支援研修会の開催
- ②薬剤師復職・就業支援事業広報
- ③薬剤師復職・就業支援用ホームページの整備 など

(9)感染症対策への対応

- ①会員への情報伝達

- ②長野県健康福祉部との連携
- ③新型インフルエンザ等感染症への対応
- ④AMR(薬剤耐性)対策に対する取り組み(抗生物質の適正使用推進及び地域住民への啓発) など

(10)過量服薬・自殺予防等対策

- ①自殺対策に関する研修会の開催
- ②薬剤師による過量服薬・自殺予防等対策
- ③長野県地域自殺対策強化事業(平成30年度委託事業)への協力 など

(11)温泉保健科学啓発活動の推進

- ①長野県環境審議会温泉審査部会への参画 など

4. 社会活動に関する事項

(1)災害時の医療救援体制・地域への協力体制の整備

- ①災害時における情報収集、情報伝達等の本会(災害対策本部)機能の充実
- ②災害対策マニュアルの改訂
- ③業務継続計画(BCP)の策定
- ④新型インフルエンザ等対策業務計画の改訂
- ⑤長野県との災害協定の見直し
- ⑥長野県総合防災訓練等への参加
- ⑦長野県及び地方自治体並びに関連団体、日本薬剤師会等との連携 など

(2)学校薬剤師活動並びに学校保健活動の推進

- ①学校環境衛生検査の完全実施に向けた支援
- ②おくすり教育の実施・支援
- ③学校薬剤師の資質の向上のための諸事業
- ④長野県学校保健会養護教諭部会との連携
- ⑤学校環境衛生基準改訂への対応
- ⑥認定こども園・幼稚園への学校薬剤師配置及び学校薬剤師の増員策の検討並びに環境衛生管理体制の検討 など

(3)薬物乱用防止活動並びに禁煙啓発活動の推進

- ①児童・生徒等を対象とした薬物乱用防止授業の開催
- ②「ダメ。ゼッタイ。」普及運動及び国連支援募金への協力
- ③世界禁煙デー及び禁煙週間への協力
- ④受動喫煙防止対策強化についての協力
- ⑤危険ドラッグ撲滅に向けた対策と防止に向けた広報及び啓発活動
- ⑥スマートドラッグ、医療用大麻等に係る問題への対応

(4)アンチ・ドーピング活動及びスポーツファーマシストのアンチ・ドーピング活動支援

- ①アンチ・ドーピングホットラインによる相談対応
- ②薬剤師・スポーツファーマシストのアンチ・ドーピング活動支援
- ③県民向けアンチ・ドーピング啓発活動(ホームページ等)
- ④長野県医師会、長野県体育協会など関連機関・団体等との連携 など

(5)地域社会活動への参加・協力

- ①会員の地域社会活動への積極的参画
- ②県民に対する研修会等への講師派遣等の協力
- ③「薬草の森りんどう」等を活用した「薬草に親しむ会」等の開催
- ④高齢者等支援事業の推進への協力
- ⑤特殊詐欺防止活動、交通安全啓発活動等への協力 など

(6)お薬相談室の運営

- ①地域住民からの薬等に関する相談対応 など

(7)県民公開講演会等の開催を通じた啓発事業

- ①県民公開講演会の開催 など

5. 環境保全及び公衆衛生に関する事項

(1)環境問題に係る啓発活動

- ①環境啓発活動の推進(環境セミナーの開催・環境フェアへの参画等) など

(2)公衆衛生に係る啓発活動

- ①水道水の検査による、安全性の確認と日常の水質管理に必要な情報の提供
- ②地域住民の生活用水である井戸水の検査による、衛生面の確認と予防措置への貢献
- ③災害等緊急時における水道水等検査依頼への態勢確保 など

(3)環境美化活動、自然保護活動、地球温暖化防止活動等環境保全活動への参加

- ①省エネルギー対策(クールビズ・ウォームビズ等)
- ②地域美化活動 など

6. 学術・研修・情報に関する事項

(1)薬剤師生涯学習の推進と充実

- ①各種研修会等開催情報の提供
- ②日本薬剤師会生涯学習支援システム「JPALS」の推進(薬剤師生涯学習達成度確認試験への対応など) など

(2)長野県薬剤師研修協議会との連携強化

- ①日本薬剤師研修センター認定薬剤師制度「集合研修」の申請手続きのサポート
- ②各種学術大会・研修会等の開催支援 など

(3)薬剤師養成のための薬学教育への対応

- ①認定実務実習指導薬剤師の養成(WS 開催支援・座学の開催)
- ②認定実務実習指導薬剤師更新講習会の開催(アドバンスワークショップの開催)
- ③病院実習・薬局実習の連携構築、合同会議の開催
- ④ふるさと実習の推進 など

(4)学術・研究活動の充実

- ①第 54 回長野県薬剤師会学術大会の開催
- ②平成 30 年度「長野県薬剤師会研究助成 21」事業
- ③薬剤師の研究に係る倫理審査及び倫理研修会の開催
- ④研究発表推進のための研修会の開催 など

(5)医薬品情報活動の推進

- ①会員、医療従事者等からの質疑応答対応
- ②最新医薬品情報(書籍・雑誌等)の充実
- ③文書、県薬誌りんどう「医薬品情報」、県薬ファクシミリ情報、県薬 HP 等による情報提供
- ④日本薬剤師会中央薬事情報センター広報・情報室、都道府県薬剤師会薬事情報センターとの連携および薬事情報等の共有
- ⑤薬局実務実習への協力 など

(6)医薬品の品質管理、医薬品試験検査研究の実践

- ①医薬品の精度管理試験等の実施 など

7. 会の活性化及び組織に関する事項

(1)諸規程等の一部改正

- ①諸規程・規約等の一部改正
- ②会費等検討特別委員会の運営 など

(2)組織機能の強化及び会員拡充対策の推進

- ①未加入薬剤師の加入促進(入会促進キャンペーン、薬剤師会 P R パンフレットの作成等) など

(3)職域・職種間の連携強化

- ①職種部会、友好団体との懇談会の開催
- ②流通部会の再開 など

(4)地域薬剤師会及び部会等支援活動の強化

- ①地域薬剤師会連絡協議会の開催
- ②地域薬剤師会活動・事業への支援及び協力
- ③職種部会の活動支援
- ④特別委員会の開催 など

(5)広報事業の推進

- ①各種メディアを活用した地域住民への薬剤師職能・信州健康支援薬局等の広報活動
- ②平成30年度「薬と健康の週間」等を活用した広報
- ③新聞広告等を活用した会員、地域への薬剤師職能の広報活動
- ④広報媒体の活用
- ⑤県民に対する薬剤師職能PRのための資料作成 など

(6)ICT(Information and Communication Technology)推進による薬剤師業務支援

- ①ホームページを活用した県民、地域薬剤師会、会員への情報発信
- ②ICTを活用した会務・事業の効率化の導入検討
- ③電子お薬手帳の普及促進 など

(7)未就業薬剤師の復職・就業支援の強化

- ①未就業薬剤師の活用促進等事業の推進
- ②新卒者、Uターン、Iターン希望者等への求人情報提供
- ③県薬HPにおける求人情報提供システムの充実 など

(8)薬剤師会検査センター間の連携強化

- ①薬剤師会検査センターの経営体制強化、機能強化 など

(9)薬剤師職能の啓発

- ①中・高生のための薬剤師セミナーの開催 など

(10)事務局機能の充実

- ①部・課・室の組織体制の整備
- ②業務の効率化
- ③人事の適正化 など

8. その他関係事項、継続事業

(1)関係団体・機関との連携協調

- ①平成31年度保険医療機関等指導・監査実施計画の打合せ会等行政との連携
- ②調剤に係る国保・支払基金との合同打合せ会の開催

- ③長野県教育委員会保健厚生課、学校保健会との打合わせ会の開催
- ④三師会等医療関係団体との懇談会
- ⑤協会けんぽとの包括的連携協定に基づく事業の推進
- ⑥長野県薬業協会への参画及び加盟団体との連携
- ⑦信州公衆衛生学会及び総会の開催 など

(2)公的審議会等への協力

- ①長野県の医療審議会等各種審議会、委員会等への参画、協力 など

(3)学術大会及び各種講習会等の開催

- ①第 54 回長野県薬剤師会学術大会の開催
- ②第 51 回北陸信越薬剤師学術大会における研究発表及び参加
- ③第 51 回日本薬剤師会学術大会における研究発表及び参加
- ④第 53 回北陸信越薬剤師学術大会の準備 など

(4)県薬誌「りんどう」の発行

- ①会員並びに関係機関、都道府県薬、薬科大学、各級議員等への送付 など

(5)共済事業の実施

- ①共済事業に関する物品の作成・購入 など

(6)福利厚生事業の向上

- ①給付事業（慶弔関係・災害見舞金等の給付）
- ②薬局ローン斡旋
- ③日本薬剤師会共済部加入促進
- ④薬剤師賠償責任保険(個人情報漏えい保険)・休業補償保険(長期休業補償保険)加入促進
- ⑤日本薬剤師会国民年金基金、日本薬剤師会薬剤師年金保険制度加入促進への協力
- ⑥各種表彰推薦
- ⑦職員の福利厚生(職員健康診断等) など

(7)県薬会営薬局・検査センターの運営

- ①会営薬局
 - 1) 県薬会会員薬局との連携
 - 2) 実務実習、社会人研修受入体制、指導体制の充実
 - 3) 患者のための薬局ビジョンに対応した薬局業務構築
 - 4) 健康サポート薬局機能充実及び在宅医療基幹薬局としての整備
 - 5) 災害時における医療救援の拠点薬局としての整備
 - 6) 会営薬局アクションプログラムに基づく運営 など
 - 7) お薬相談室の運営

②検査センター

- 1) 安定経営に向けた営業活動の強化
- 2) 検査センターアクションプログラムに基づく運営
- 3) 4 薬剤師会検査センター及び県外検査センターとの連携
- 4) I S O 1 7 0 2 5 の認証維持 など

(8)その他本会の目的達成のために必要な事業

- ①医薬品総合研究センター、生活科学センターの中・長期整備計画の検討
- ②元号の改正に伴う対応準備 など